

【作品介绍】

フラワーアレンジドリーム



なごむ 和

地域公民館（活動）紹介



第五区公民館紹介①

第五区公民館は、住民が日常の暮らしの中で自然に集まり、学び合い、支え合うための地域コミュニティの中心拠点として長く親しまれてきました。

ここには、年代や立場の違いをこえて誰もが気軽に訪れ、安心して過ごせる環境が整えられています。館内には、多目的大ホール、和室、調理室、高齢者向け入口などが配置され、さまざまな講座やサークル活動、地域行事が年間を通じて途切れることなく行われています。

平日はストレッチ体操教室や健康づくりを目的としたプログラムに多くの

参加があり、参加者同士が楽しげに声を掛け合う姿が見られます。健康講座の講師は地域に在住する専門家の方も多く、住民が自ら企画・運営に関わることで、第五区公民館が「地域に根づいた学びの場」であることを支えています。

他には詩吟やカラオケといった、長年続くサークルではベテランの皆さんが初めて参加する方に優しく手ほどきをするなど、温かい雰囲気が広がっています。

第五区公民館は、「何かを始めたい」「地域をもっと知りたい」「誰かとつながりたい」そんな思いを誰もが自由に持ち寄れる場所です。

地域の方が自ら企画する新しいイベントが増え、若い世代の参加も徐々に増えてきました。

今、第五区公民館では詩吟をやりたい方を募集しています。私たちの会では、詩に節をつけて吟（ぎん）じる日本



子どもたちに紙芝居



納涼祭の様子



詩吟サークル

の伝統文化「詩吟」を楽しく学び、心豊かな時間を共有する仲間と活動しています。経験の有無は問いません。発声の基本から丁寧に指導します。見学や体験参加、年齢問わず歓迎します。ぜひ一度、詩吟の世界に触れてみませんか？心よりお待ちしております。

講座に参加する人も、サークルを立ち上げる人も、子どもを連れて立ち寄る人も、それぞれの目的で利用しながら、自然に地域との結びつきを深めています。若い世代の参加も徐々に増えてきたことで、第五区公民館はますます活気にあふれています。

あなたの故郷(ふるさと)はどこですか？

日本全国ふるさと発見!! 栃木県日光市② 《完》

◆心に残るふるさとの風景

心に残る風景は男体山です。季節によって様相を変え、どこからでも見えて、いつも私たちを見守っています。特に雪を頂いた姿は美しくつい眺めてしまいます。静岡や山梨の人にとっては富士山のようなものでしょうか。

ふるさとの思い出の一つに日光和楽踊りがあります。子どもたちは毎年清滝の古河電工(日光精銅所)で行われる盆踊りに連れて行ってもらいました。子どもたちの目からはその盛大さに圧倒されました。日光和楽踊りが唄われる《日光よいこお宮と滝の中は和楽の精銅所・

が唄われ、曲が流れると多くの人々が輪に加わって、合いの手を入れながら踊ります。

日光は観光地で子どもたちから外国人観光客がたくさん訪れていました。金谷ホテルに勤めていた叔母が英会話を勉強してて憧れました。中学生になつて英語を勉強し始めて、友だちと外国人に英語で話しかけてみようと思いました。勇気がなくしり込みしてしまいました。

◆ふるさとのスポーツ

日光の冬は寒く、スケートやスキーが盛んです。小さいころから家の近くのたんぼを整備したスケート場で滑る事ができたし、日光スケートセンターに滑りに行ったり、大会を見に行ったりしました。栃木県立日光霜降アイスアリーナでは大きな大会や、アイスショーも催されます。日光アイスバックスというプロアイスホッケーチームのホー

ムリンクです。

スキー場もあります。高校の時には日光湯本スキー場での全員参加のスキー教室がありました。体育館の舞台上にある倉庫から自分の身長に合うスキー板と靴を選び参加しました。そこで転びながら楽しくスキーの基本を学びました。

◆ふるさとの自慢のグルメ

日光を代表するグルメといえは、ゆばです。以前は高級なイメージでしたが、地元ではお正月や行事の時には、優しい味付けの揚げゆばの煮物が出されました。今は生ゆばのさしみや揚げゆばまんじゅうが気軽に食べられ人気があります。

その他、中禅寺湖畔では新鮮なニジマス・ヒメマスのムニエルや燻製などがおいしいです。東照宮近くのレストラン「明治の館」のチーズケーキ(ニルバーナ)は濃厚で絶品です。JRや



男体山と中禅寺湖

東武の日光駅から日光山内まで食べ歩きができます。「日光カステラ」「日光ぷりん」「日光人形焼」「日光ゆばたまごやき」などのカフェもあり、外国人と若者で賑わい、私が住んでいたころとは大きく様変わりしています。

◆大泉町の好きなおとこ

皆さんフレンドリーですぐにとけ込むことができましたし、子育て初心者のお私を何かと助けてくれました。

(K・ー)

わたしと スイミング



東小4年
たちべ まどか
立部 円果

毎週土曜日に、スイミングに通っています。最初は、水になれること、もぐること、水の中で目を開けることから習い、足の使い方（バタ足）、手の使い方など、二ヶ月に一回の試験に合格しながら、いろいろな泳ぎ方を習っていきます。今では平泳ぎ、背泳ぎ、バタフライ、クロールなどで泳ぐことができます。今楽しいことは、クロールで泳ぐことです。理由は、他の泳ぎ方より泳ぎやすく、スピードが速く感じるからです。二十五メートルは、泳ぐことができます。今の目標は百メートルを泳ぐことです。

また、もう一つ楽しみがあります。私がついてくる小学校以外のお友達と最後の五分から十分ぐらいの自由時間にいっしょに遊ぶことです。お兄さんやお姉さんとボールを投げたりとったりして遊びます。

試験に合格するためにきつい練習がいっぱいありますが、毎週土曜日は行くことが楽しみががら。これからも楽しみながらがんばってスイミングに通います。

ちょっといい話

先日、携帯電話の新しい「通訳サービス」が話題になりました。

日本語で話すと相手の国の言葉に変わり、相手の言葉は日本語に直して聞かせてくれる、まるで夢のような仕組みです。若い頃に見ていたアニメ「ドラえもん」の秘密道具の一つ「ほんやくコンニャク」を思い出す方もいるかもしれません。

あの道具は、食べるとどんな国の言葉でも分かり、こちらの言葉も相手の国の言葉に変えてくれる不思議で便利な道具でした。

ただ、今の技術では、まだ聞き取り違いや意味の通じにくい訳になることも多いようです。

今後、技術がさらに進歩し、用途が広がれば、病院の受付や役所の手続き、地域の行事で異なる言語を話す方との会話の助けになってくれることが期待できると思います。

「言葉が分からない」とあきらめていたことに、一歩踏み出しやすくなり、お互いに言葉が違っても気持ちを伝え合い、笑顔で過ごせる場面が増えることを願っています。

(K・K)

令和7年度 趣味講座

写経教室

～般若心経を写経してみよう～

日時 令和8年2月6日(金)・13日(金)
20日(金)・27日(金)《全4回》

時間 午前10時～正午

会場 大泉町公民館 大会議室

講師 研池会主宰 遠藤 子雀 氏

内容 般若心経の写経を通して

美しい文字の書き方を学ぶ

定員 20人(先着順。どなたでも参加できます。)

受講料 無料

持ち物 習字道具(硯・下敷きなど)・飲み物
※習字道具がない場合は申込時にお申し出ください。
こちらで用意したものを貸し出します。

申込方法 令和8年1月19日(月)から2月2日(月)までに
町公民館へ直接、又は電話でお申し込みください。

※くわしくは大泉町公民館 TEL0276-62-2330へ。

公民館図書室

新刊図書のお知らせ

お知らせ



- るるぶ日帰り温泉&スパ・サウナ首都圏発
2026年版
(JTBパブリッシング)
- A-1に看取られる日
〜2035年の「医療と介護」
(奥真也)
- 60代こそレンチンごはん
〜健康・安全・手間なし
(小田真規子)
- 図解でわかる
時事重要テーマ100
2026〜2027
(日経HR編集部)
- 在る。SOGI支援医のカルテ
(前川ほまれ)
- メスを置き、外科医
〜泣くな研修医8
(中山祐次郎)
- 大ピンチずかん3
(鈴木のりたけ)

第42回 公利連サークルフェスティバル

日時：2月14日(土)・15日(日)

会場：洋泉興業大泉町文化むら

【作品展示】 入場無料

書研同好会・あそびの会・
大泉きりえサークル・デッサンサークル

- 展示ホール棟・大ホール棟展示コーナー
- 14日(土) 午後1時～午後5時
- 15日(日) 午前10時～午後3時

【コンサート】 入場無料 (入場券が必要です)

出演サークル：8サークル
ミニリサイタル：コーラスポピー

- 大ホール (全席自由)
- 15日(日) 午後1時開演
(午後0時30分開場)

主催：大泉町公民館利用サークル連絡協議会 共催：大泉町公民館
※お問い合わせ等くわしくは 町公民館 ☎0276(62)2330まで。

※15日(日)は手づくり
お菓子の販売があります。

2026
年頭
雑感



はにわ製作：「和」編集委員

あけまして

おめでとうございます

毎年いただいているシクラメンが、初めて年を越して今、花盛りで奇跡のよろこびです。夏の間保管場所を替えたのがよかったのかもしれない。あの猛暑に耐えてくれたのだ。今年は二季ではなく四季であってほしい。ピバルデイもそう願っているでしょう。あの名曲のような「春」が聞もなくやってくる。

(和)

今年の干支は午、年男になりました。馬のように飛んだり跳ねたりは体力的に無理なので、転ばぬように平穏な一年でありますように願うばかりであります。

(卓)

お世話になった方の子供達に、サプライズでお年玉を渡しています。予期せぬお年玉は喜ばれ、新年から笑顔が見られます。そんな小さな交流で地域のつながりを広げていけたらと思います。

(川)

令和7年が過ぎて令和8年がやってきた。令和7年では、若者たちは語呂合わせで令和7年7月7日7時7分と言う瞬間が目出度いと言って、入籍したりお祝い事をしたり色々と言った合ったりしたようだ。令和8年では同様に令和8年8月8日8時8分と言う、漢字で書けば末広がり、縁起が良い語呂合わせで、歴史的快挙の瞬間が完成する。調べてみるとこの日は土曜日。老若男女問わず、みんなが末広がり、幸せな年になるように、心から祈っている。

(戦争反対 S・A)

一昨年、昨年と学生時代の友と集う機会に恵まれた。

「人生いろいろ」とはよく言ったもの、人に歴史ありである。

そして今年、また逢える日まで元気で行きましょうねー!

(京)

昨年、いい出会いがあり、大きな支えとなっていたいただき感謝いたします。

今年、新たに身を引き締めて健康第一といい出会いを大切に過ごしたい。よろしくお願ひします。

(ひ)

昨年、還暦を迎えた私。昔は長寿のお祝いをしたらしいが、今では60歳になってもお年寄りとは言わないうらしく、まだ若いと言われる? 見た目は少々若くみえても、中身は年相応になってきているようだ。筋肉痛が長引いたり色々。今年からそんな事で、若返りをしようかと計画、最初に運動機能から始める予定です。

(浩)

昨年後半は、時間が経つのが早かった。沈みがちな気持ちの時、「笑っていよう、福が逃げないよう」と私達に言ってくれた姝に感謝。色々なカタチで助けて下さった皆様に感謝。

(政)

蒸し暑かった夏もあつという間に過ぎ、今は冬まっただ中に「はるるよこい」と口ずさみながら、すぐ隣まで来ている春のコーデを考え、衣装を選ぶのも楽しいものです。

(艶)

本年も「和」をよろしくお願ひいたします。

編集委員一同